

都における今後のコロナ対策の基本的な考え方

- ✓ 今後懸念される「第6波」への備えを着実に推進
- ✓ 医療提供体制の拡充や感染防止対策の強化を「先手先手」で実施
- ✓ 社会経済活動の再生・回復に繋げていくため、万全な医療提供体制の整備と基本的感染防止対策の徹底を図る

都のレベル移行の目安

レベル分類	病床の状況	新規陽性者数 ※7日間平均
レベル1 (維持すべき)	現在の状況	
レベル2 (警戒を強化)	3週間後の病床使用率が、 確保病床数 (6,891床) の約20%に到達	500人を目安
レベル2.5 (都独自)	—	700人を目安
レベル3 (対策を強化)	3週間後に必要とされる病床が 確保病床数 (6,891床) に到達、又は 病床使用率や重症用病床 (503床) 使用率が50%超	3週間後に左記の水準に 到達する新規陽性者数
レベル4 (避けたい)	確保病床数を超えた数の入院が必要	

レベル分類に応じた医療提供体制の確保

レベル分類	医療提供体制の強化			
	病床 (重症病床)	臨時の医療施設等		宿泊療養施設
		入院待機ST	酸素・医療提供ST	
レベル1 (維持すべき)	4,000床 (300床) 病床確保レベル1	休止	110床	1,750室
レベル2 (警戒を強化)	5,000床 (350床) 病床確保レベル2	20床	330床	3,070室
レベル2.5 (都独自)	6,891床 (503床) 病床確保レベル3	46床	720床	7,900室
レベル3 (対策を強化)				
レベル4 (避けたい)	更なる増床 を国と調整	更なる施設数を確保しつつ、有症状、重症化リスクありの患者の受け入れを行っていく段階		

レベルに応じた行動制限等の考え方

レベル分類	考え方
レベル1 (維持すべき)	基本的感染防止策の徹底を呼びかけながら、可能な限り社会経済活動を推進
レベル2 (警戒を強化)	医療逼迫の状況を注視し、可能な限り社会経済活動を継続するとともに、感染拡大の警戒を呼びかけ
レベル2.5 (都独自)	さらに、感染拡大傾向が継続し、医療逼迫が懸念される場合は、先手を打って都民・事業者への強い呼びかけや要請等を実施
レベル3 (対策を強化)	都民・事業者へのより強い呼びかけ及び行動制限を実施し、社会経済活動を一定程度制限
レベル4 (避けたい)	最も厳格な行動制限を実施し、早期に社会経済活動の再開を目指す

レベルごとに想定される措置等の例〈飲食店・都立施設・都立学校〉

レベル分類	飲食店（認証店の場合）	都立施設	都立学校
レベル1 （維持すべき）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的感染防止対策の徹底 ・ 人数制限の協力依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 徹底した感染防止対策を実施の上で開館 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染防止対策を徹底した上で教育活動を実施
レベル2 （警戒を強化）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人数制限の要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人数制限の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染リスクが特に高い教育活動を停止
レベル2.5 （都独自）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時短要請 ・ 人数制限の要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一部施設の休館を検討,実施 ・ 更に厳しい人数制限を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分散登校やオンライン学習などを開始
レベル3 （対策を強化）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時短要請 ・ 酒類提供停止 ・ 人数制限の要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原則休館 ・ 都立公園売店での酒類提供の停止等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分散登校やオンライン学習などを積極的に活用 ・ 感染リスクの高い教育活動を停止
レベル4 （避けたい）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 休業要請等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全て休館 ・ 都立公園は対策を更に強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン学習等を強化

※各レベルの具体的な措置等については、感染状況等に応じて、専門家の意見も踏まえ、決定

基本的対処方針に基づくイベント等への対応

区域	施設規模				
	大声有・無	5千人以下	5千人超～1万人以下	1万人超～2万人	2万人超
その他 地域	なし	100%	5千人	50%	
	あり		感染防止安全計画策定で収容定員まで可		
重点措置 地域	なし	100%	5千人	50%	
	あり		50%	5千人	
緊急事態措置 地域	なし	100%	5千人	50%	
	あり		50%	5千人	

※VTP（ワクチン・検査パッケージ）で人数制限なし

レベルに応じて想定される対応の例〈経済対策等〉

レベル分類	感染拡大防止の徹底	事業継続の下支え	経済活動の再開支援	事業継続のサポート	
レベル1 (維持すべき)	<p>事業者の感染対策の後押し ガイドラインに沿った対策の支援</p> <p>人流の抑制 テレワークの定着に向けた支援</p>	<p>資金繰り等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融資面から支援 ・原油高への対応 	観光産業の回復への支援 感染防止対策を徹底した観光の後押し 再開した事業を軌道に乗せる後押し ・経営基盤強化支援 ・人材確保のサポート		
レベル2 (警戒を強化)					
レベル2.5 (都独自)					
レベル3 (対策を強化)					
レベル4 (避けたい)					
				<p>協力金 飲食事業者向けの協力金の支給</p> <p>事業継続の支援 ・相談体制の強化 ・国と連携した施策実施</p>	